

(順不同敬称略)

(出席者) 大阪ファッションアート専門学校：吉川 大阪狭山市公民館：小松

大阪狭山市立南中学校校長：伊知地 立志館ゼミナール小中学部館長：染川

JICA：トランティ（リモート）

校長 教頭 事務長 首席：池田、大西

総務部長：大西 教務部長：岡本 進路部長：影山 保健部長：船坂 生徒会部長：大塚 生徒指導：松村

1年学年主任：小林 2学年主任：池田 3学年主任：古川

司会 教頭

[校長挨拶]

- ・4月末から緊急事態宣言がまん延防止期間になっていて、教育活動に制限がかかっている。教員や生徒もストレスを抱えている。今は部活動も行えている。臨時休業はなし。学校行事は延期または中止。
- ・6月9日に体育大会の予定を3年のみスポーツイベントとして行った。3年生が2年次に行く予定にしていた修学旅行を7月にUSJに一泊で行く予定。
- ・学習指導要領が新しくなり、観点別評価が入るので試しに2学期に施行してみる。
- ・一人一台端末も9～10月に導入予定。

[会長選出]

昨年度に引き続き吉川さん。

[会長挨拶]

(吉川) ・私も学校も新型コロナウイルス感染症に振り回されている。生徒たちがストレスなく過ごしてもらいたい。

[R年度学校経営計画について]

(校長)

- ・学校経営計画の説明（資料あり）
昨年度3回目に提示したものと大きく変わっていない。
国際交流⇒グローバルハイスクールとして動き出した。
評価指標の書き方に指導があり少し変わっている。

[R2年度大学入試結果]

(影山) 資料あり

- ・R3新型コロナウイルス感染症の関係で、昨年度は6月まで休校。6月から進路指導がスタートした。
外部の模擬試験（スタサポや模擬試験など）を5回受験。
- ・その中で外部模試の偏差値が今までは45を少し下回っていたのが、昨年は46を超えて数字になっている。

- ・本校だけでなく、昨年、一昨年くらいから早く決めてしまいたい。（年内に合格できる大学に）というのが生徒や保護者のニーズになっている。
- ・狭山高校では関西大学の受験者数が減ってきている。それより年内に合格者を多く出す大学に出願。

[新型コロナウイルス感染症対策について]

(船坂)

- ・特に昨年度とかわったところはない。
- ・食堂が変わり人気があり、混雑している。
- ・生徒の新型コロナウイルスに対する意識は高い。昼食時は手洗い場に行列ができています。
- ・昼食時は教員が教室等を巡回している。（黙食の徹底）

(大西)

- ・文化行事も2回公演にしてもらうなど、蜜にならない配慮を行っている。

[学校情報]

(大西)

- ・今年度の入試の倍率が1.31倍と例年になく高かった。

[質疑応答]

(染川) 狭山高校の倍率が高かったのは、登美丘や久米田の希望が高く、そこから流れてきたのかも。希望1番手となることも大事だが、2番手や3番手として生徒の行きたい学校になることが大事。

(大西) 昨年度キョンボク高校とグループで交流した。

今年の1年生は国際交流があるから狭山を受けたが60%と高かった。

今年はキョンボク高校と40名が交流した。

(トランティ) 国際交流に興味があるのは韓国だからですか？

(大西) 韓国だからだと思う。英語のカリキュラムは多くないが国際交流はしたい生徒がいる。

(トランティ) 韓国語で男子高校生と交流することはいいこと。

日常生活からSDGsの話をしていくという取り組みをJICAでも行っている。（出前授業も）

(小松) 大学実績で大学名ではなく、学部や学科でなにか特徴はありますか？

(影山) 学部・学科は39期生では経済・経営・商学部が多い。看護系も多い。

学部・学科より近い大学で決めてしまいたいという傾向がある。

(伊知地) 中学の部活動も月曜から段階的に開始する。平日は1時間半ほどの練習。

練習試合や、合同練習は自転車で行ける範囲なら可能となっている。

行事は修学旅行が6月から9月に延期になった。

中学でも一人一台端末でハード的には一人一台ある。しかしネットワークの環境が悪かったりする。パソコンを持ち帰り、オフラインで課題を家でやり、保護者がチェックという使いかた

(大西) 高校の端末の使い方は回線の工事は来た。一人一台端末はまだ。グーグルクラスルームは活用している。今は環境整備を進めている。

(教頭) 時間が参りました。本日は貴重なご意見ありがとうございました。